

# 令和6年度事業計画

社会福祉法人 京丹後市社会福祉協議会

## 第1章 事業方針

令和5年5月に、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが変更となっ  
てから、社会活動や経済活動がコロナ禍以前のように戻ってきており、これまで制限のあ  
ったスポーツ大会や公民館行事、そして自粛傾向にあった外出や旅行など、普段の生活  
を取り戻してきており、活動が減少していたサロンをはじめとする地域の福祉活動も再  
開してきています。

一方、令和6年元旦に発生した「令和6年能登半島地震」では、京丹後市においても  
大きな揺れを感じましたが、石川県能登半島地域では200人を超える方が亡くなられ、  
また多くかたが避難を余儀なくされているほか、津波災害や断水、停電、そして道路の  
寸断により多くの市町村でライフラインが途絶するなど、災害の恐ろしさとともにそれ  
に対する備えの大切さや復興・復旧作業の迅速化、そして災害ボランティアセンター設  
置の必要性など、改めて災害対応の重大さを認識させられました。

さて、現在京丹後市では、令和7年度実施に向け「重層的支援体制整備推進事業」の  
準備事業に着手しており、本会もその一翼を担う機関であることから、一昨年より地域  
共生として「相談支援」「参加支援」「地域づくりに向けた支援」などを京丹後市と連携  
して進める地域共生ステーション事業に取り組んでいます。

令和6年度は、多機関連携や多職種連携など属性を問わない相談体制を検討していく  
ほか、地域の中での支え合いや居場所づくりを進めるため、人材や活動団体といった地  
域の資源の把握と連携を進め、その情報共有を地域と図る中で、地域づくりにつながる  
よう福祉の枠を超えた活動を検討していきます。

また、団塊の世代が後期高齢者となる2025年問題や、複雑化・多様化する地域の  
福祉課題に対して、京丹後市や関係機関、そして市内活動団体などと連携して対応でき  
る場づくりを検討していきます。

そして、喫緊の課題である少子化に対応する子育て支援などを目的に、京丹後市役所  
内に新たに「こども部」が新設されるのに合わせ、地域共生ステーションなどの活動の  
中で確認した地域の子育て支援の取り組みやそのグループと連携して、将来を担う子ど  
もたちとその養育者への支援など、社協として全世代を対象とした地域福祉に取り組み  
ます。

### 【今年度の主な目標】

- 目標1 支え合う人づくり
- 目標2 安心・安全の仕組みづくり
- 目標3 ふれあいの場づくり
- 目標4 生涯現役を支える環境づくり
- 目標5 社協運営の基盤づくり

## 第2章 事業計画

### 目標1 支え合う人づくり

#### 1 多様性を認め合い、支え合える人づくり

だれもが社会参加活動に参加できるよう、友好的な協力関係や連帯感を醸成する。

##### 【主な取り組み】

- ・福祉情報の発信  
「広報紙・HP・SNS・ケーブルテレビ・有線放送他による福祉情報の発信」
- 拡充**・人権・福祉の啓発活動  
「学生の福祉学習支援」「ふくし出前講座」「市民講師の紹介」「権利擁護支援啓発講座」
- ・ボランティア等の福祉人材の育成  
「ボランティア入り口講座」
- ・共同募金を活用した市民活動の支援  
「配分金活用団体の交付申請・報告の支援」「共同募金運動の周知啓発」

#### 2 福祉委員の資質向上と活動支援

福祉委員が、困っている人がいないかみつけ、手助けが必要な人がいれば関係者に知らせ、暮らしに必要な情報をひろめて、一人で悩む人をつくらないようにつなげる活動ができるよう支援します。

##### 【主な取り組み】

- ・福祉委員の委嘱
- 重点**・福祉委員研修会の開催
- ・地域福祉委員会・地域福祉委員会合同会議の開催

### 目標2 安心・安全の仕組みづくり

#### 1 包括的・継続的な地域ケアによる支援

支援を必要としている方やその家族が、地域において安心して日常生活が営めるよう、保健・医療・福祉・地域で包括的に連携しながら支えます。

##### 【主な取り組み】

- 継続**・「地域共生ステーション」による総合相談支援活動  
「体制整備」「気軽に相談しやすい相談窓口」「包括的相談支援体制による相談」「相談支援の記録化」「CSW 連絡会議」「自立相談支援員研修」

- 社会参加活動への参加支援
  - 「アセスメントシート作成」 「地域福祉課題の分析」 「マッチング」
  - 「社会資源の開拓と創設」
- 継続** • 生活福祉資金事務の受託実施
  - 「制度の周知」「生活状況の把握と償還支援」
- 福祉サービスの利用援助と日常的な金銭管理
  - 「個別支援チーム会議」
- 家計に問題が生じている相談者に対する家計改善支援
  - 「協力体制の強化」
- 障害がある方へのホームヘルプサービスの実施
- 介護保険制度によるホームヘルプサービスの実施
- 京丹後市網野デイサービスセンター事業の実施
- やさか老人保健施設ふくじゅにおける心身機能の維持回復及び在宅復帰

## 2 地域全体で支える仕組みによる支援

市民や事業所等が主体的に参画している支え合いの仕組みにより、連携・協働により、地域全体で支え合いを実践します。また、新たな生活支援サービス等の検討を行います。

### 【主な取り組み】

- 重点** • 新しい包括的な地域づくり支援体制の構築
  - 「重層的支援体制づくり」
- 新規** • 地域活動連絡会議の開催
- 拡充** • 生活支援サービスの資源の開発
  - 「市域で共通する地域福祉課題へのアプローチ」「社会支援の開拓と創設」
- 多様な立場の人や団体の連携による生活支援活動の充実
  - 「高齢者等見守りネットワーク」「京丹後流みまもり活動のつどい」「地域福祉活動支援雪すかし事業」「雪下ろし助成事業」「フードパントリープロジェクト」
- 新規** • アウトリーチ型子育て相談支援事業の実施
- 重点** • 新たな権利擁護支援の仕組みづくり
  - 「権利擁護支援実務者研修会議（仮称）」「権利擁護支援活動のしくみづくり」
- 災害時の支援を含むボランティアセンターの運営
  - 「災害ボランティア事前登録」「災害ボラセンター運用訓練」「災害備品等整備・修繕」

## 目標3 ふれあいの場づくり

### 1 地域福祉活動の活動場所の確保

地域内で地域福祉活動を行うための拠点となる場所や資源について検討し、活動拠点づくりを推進します。

#### 【主な取り組み】

- ・地域の活動拠点の開拓

### 2 市民によるふれあいと交流の場づくり

すべての人が地域でつながりを持ちながら暮らしていけるよう、居場所づくりや交流の場づくりを支援します。

#### 【主な取り組み】

**拡充**・住民の交流やサロン活動の支援（助成・交流・貸出等）

**新規**・ボランティアの学び合い支援（ちえの和）

- ・新たな居場所づくり支援

**新規**・こどもから大人までボランティアでつながる居場所づくり

## 目標4 生涯現役を支える環境づくり

### 1 健康づくりの推進

生涯現役で健康で生き生きとした生活をおくることが出来るよう、健康づくりや食育に関する活動を支援します。

#### 【主な取り組み】

- ・健康維持向上及び介護予防活動のための啓発

「広報による周知啓発」「のびのび体操等の健康維持向上及び介護予防活動等支援（助成・交流・貸出等）」

### 2 社会参加しやすい環境づくりの推進

誰もがいつでも地域活動などに参画できるよう、その手段の確保とバリアフリーとユニバーサルデザインのまちづくりを推進します。

#### 【主な取り組み】

**拡充**・シニアの生きがいづくり支援

「シニアデビュー講座」

- ・研修や講座、イベントを通じた社会参加のきっかけづくり

「研修や講座、イベント企画時に参加しやすさへの工夫を確認」

- ・福祉有償運送事業の実施

「登録車両の更新」「運転協力者の確保」

## 目標5 社協運営の基盤づくり

### 1 人材育成

人材育成基本方針に基づき、職員の資質及び能力の向上を図り、質の高いサービスを将来にわたって持続的に提供することで、地域や市民の満足度を高め、地域福祉の推進を実現できる職員の育成を図ります。

#### 【主な取り組み】

**継続**・キャリアパスの検討

**継続**・きょうと福祉人材育成認証制度を活用した福祉人材確保への取組

### 2 組織運営の安定化

事業計画やアクションプラン等に基づき、事業の効率的・効果的な実施により組織運営及び経営の安定化を図る。

#### 【主な取り組み】

**新規**・社協活動の「見える化」から「見せる化」へ

**新規**・京丹後市社協発足20周年事業の開催

・寄附金及び社協会員制度の理解と啓発の推進

**継続**・事業の継続・見直し及び新規事業の検討

・やさか老人保健施設ふくじゅの運営

・京丹後市網野デイサービスセンターの運営

・訪問介護・居宅介護事業所の運営